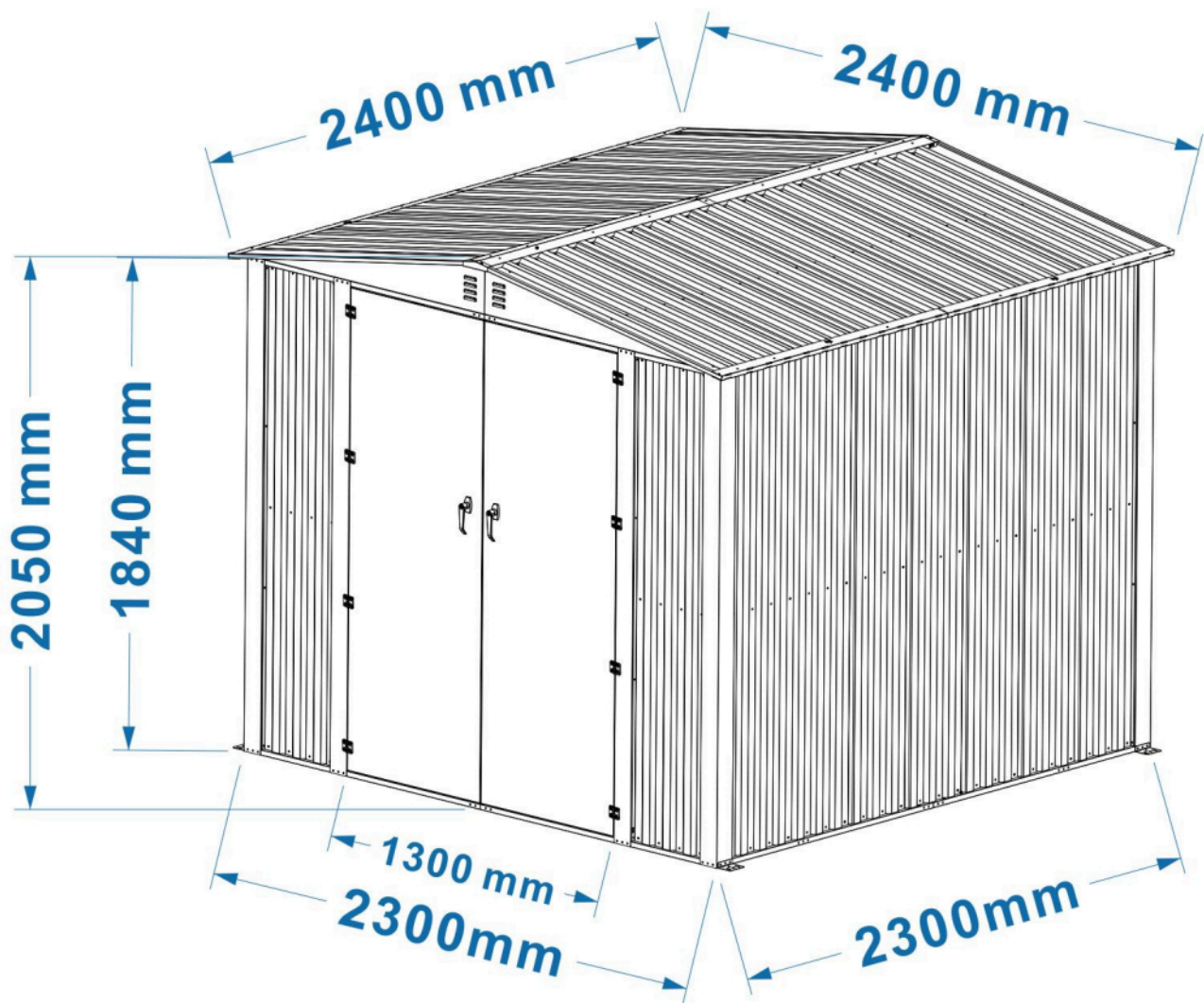




GRESS
株式会社 グレス

User's manual
取扱説明書

GRESS METAL SHED DOUBLE DOOR TYPE
グレスメタルシェッド ダブルドアタイプ
8x8 フィート



推奨作業人数: 大人2名
作業時間の目安: 2日程度

安全な作業のために

組み立て作業前に必ず内容を確認してください。

- ・大人2名以上で完成まで2日程度かかります。
- ・設置場所の設置条件（建築基準法など）について必ず確認してください。
- ・パーツリストにて部品不足がないか確認してください。
ネジについても数をご確認ください。
- ・中国輸入品のため、部品に傷やへこみ、折れや曲がりがある場合があります。
使用に支障のない傷やへこみ、折れや曲がりにはクレーム対象外となります。
折れや曲がりについては手やプラスチックハンマーで直してご使用ください。
- ・工具類は入っておりませんので、以下をご用意ください。
組み立てに必要な工具類
作業用ゴム手袋 安全保護メガネ 安全靴 マーカー
インパクトドライバー オフセットドライバー メジャー
脚立（屋根など上部の組み立て時）
※コンクリート基礎にアンカー施工する場合は、穴あけドリル
コンクリートブロックの上に施工する場合は、付属のアンカーではなく
別途市販のアンカーをご用意ください。

注意点

以下次ページまで記載の注意点を守らずに発生した
作業中および使用時のけがなどによる負傷について
弊社は責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

- ・必ず水平な場所にて組み立てを行い、設置してください。
水平でない場所で組み立てますと歪みが生じ、
ネジ穴がずれたり雨漏りや破損の原因となります。
ネジ穴がずれた場合は部品を引っ張って穴を合わせてから取付してください。
- ・組み立て途中の壁パネルは風の影響を受けやすいです。
倒れて曲がってしまったり、けがをしないように
なるべく風のない日に作業してください。
- ・雨の日や風が強い日、気温が高い日は危険ですので作業しないでください。
- ・ネジやボルトを使用する工程では
すべて仮止め→本締め順番で作業すると穴が合わせやすくなります。
- ・危険ですので作業中はお子様を近づけないでください。

はじめにお読みください

注意点つづき

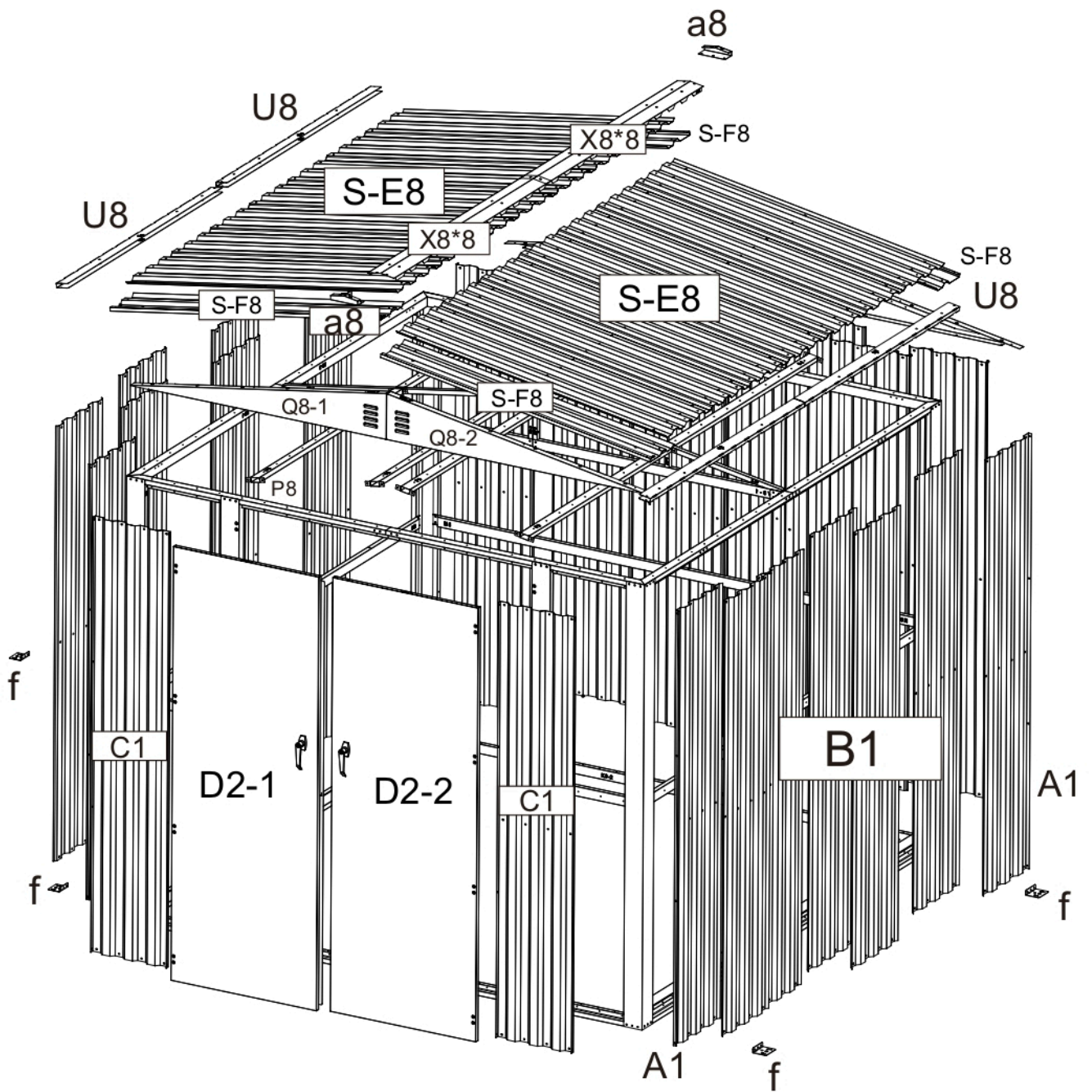
- ・鋭利な部品が多くけがや目にごみが入るのを防ぐために
作業時は必ず作業用ゴム手袋・安全保護メガネ・安全靴を着用してください。
- ・万が一ネジ穴より雨漏りする場合は、ネジ穴にコーキング処理を施してください。
- ・風雨による倒壊防止のためアンカー施工による固定を推奨致します。
- ・この商品に床材は付属しておりません。
必要に応じて、お客様ご自身でご用意の上、施工してください。
- ・当店は補強材などは取り扱っておりません。
お手数ではございますが必要に応じてホームセンター、量販店等でご用意いただけますようお願いいたします。
- ・扉は使用時以外は閉めてください。
風により破損やけがをする恐れがあります。
- ・屋根は落ち葉などがたまらないように
定期的に掃き掃除できれいに保つようにしてください。
特に積雪は重量があり倒壊の危険がありますのですみやかに取り除いてください。
- ・化学薬品などを物置の中に保管しないようにしてください。

耐風・耐雪等の自然災害について

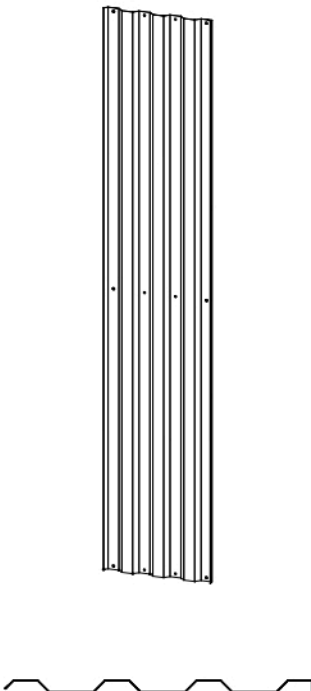
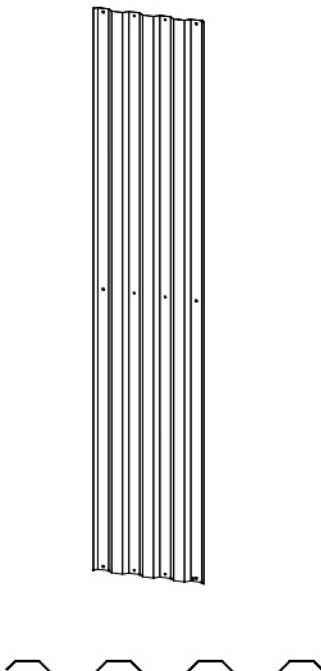
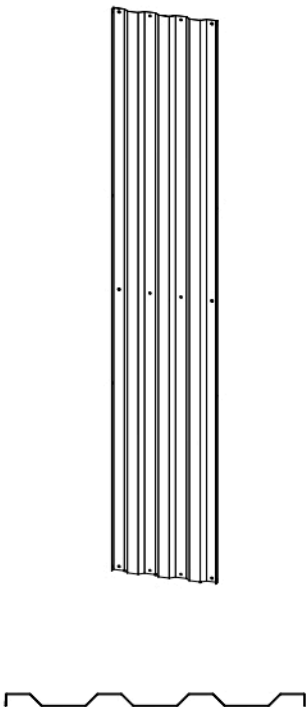
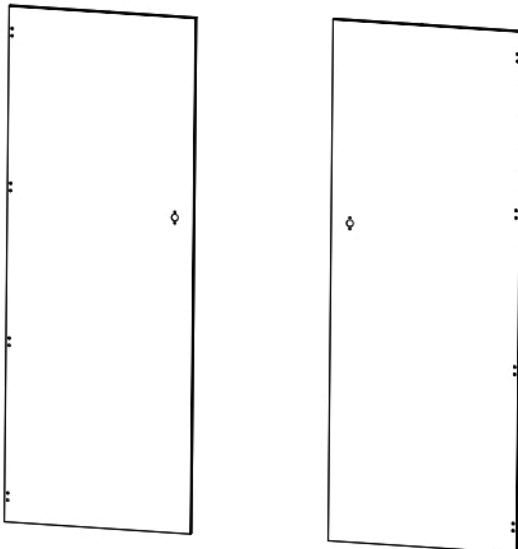
このメタルシェッドは耐風約20m/s、耐雪約20cm程度まで
耐えられる設計になっています。
ただし、積雪時は早めに屋根パネルの除雪を行ってください。

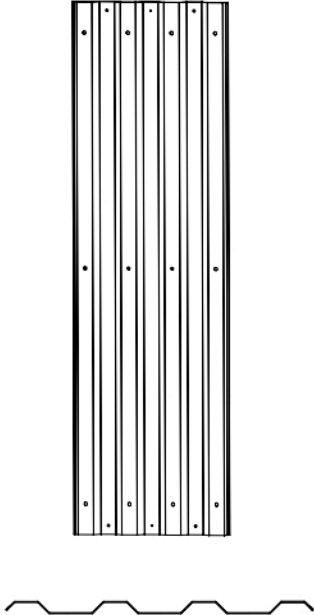
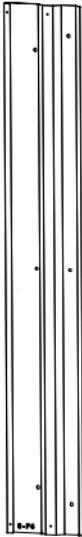
また、台風や積雪などの自然災害にかかわる損害については
保証出来かねますので、ご了承ください。

台風の影響を受けやすい地域や、豪雪地域では
お客様にてご使用前に補強をお願いします。



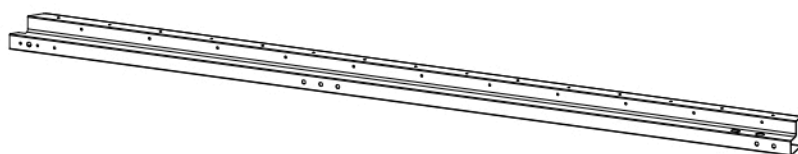
※一部パーツ名が「パーツ名*8」と表記されております。マニュアル上は8を省略しております。ご注意ください。

A1	6 枚	B1	15 枚
			
C1	2 枚	D2	各1枚
			
		D2-1	D2-2

S-E8	14枚	S-F8	4枚
			
G1	4本	H2	2本
			

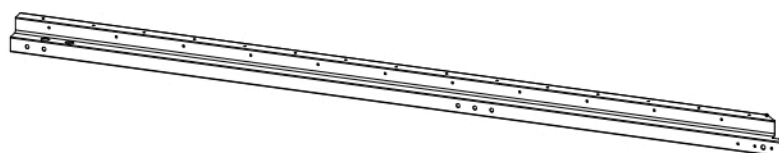
K8-1

8 本



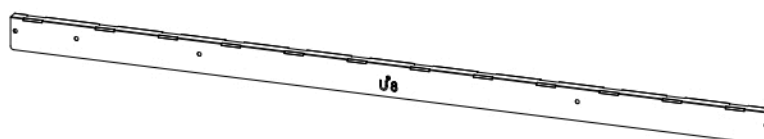
K8-2

8 本



U8

4 本



L1

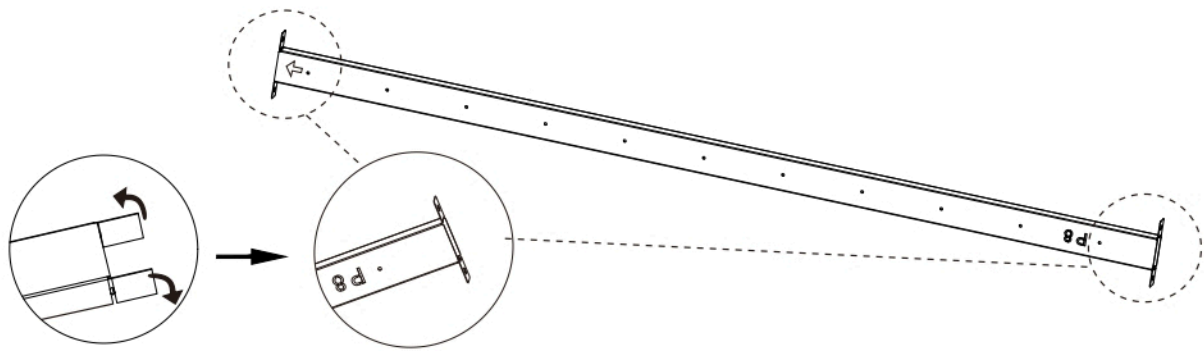
1 本



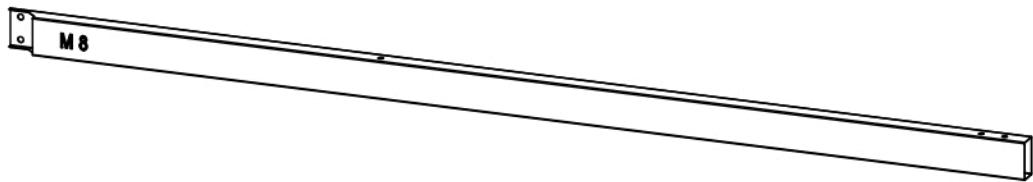
M2	2 本
----	-----



P8	8 本
----	-----

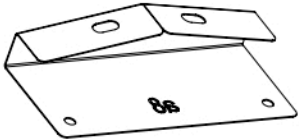
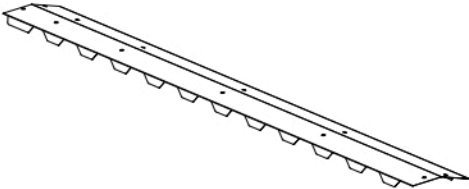
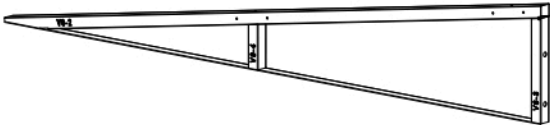
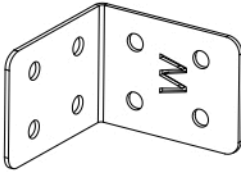
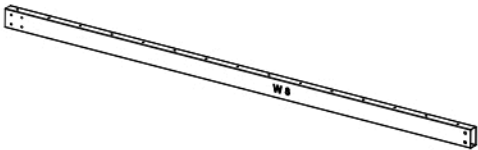


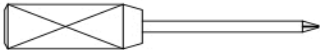
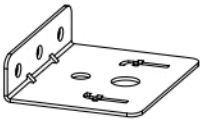
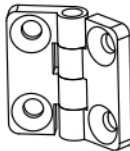
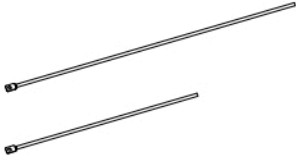
M8	6 本
----	-----



N	13 本
---	------



Q8-1	2 枚	Q8-2	2 枚
			
a8	2 個	X8*8	2 枚
			
V8	2 組	W	8 枚
			
W8	2 本	q	2 セット
		 M6*55	

Y1	1セット	Y2	1セット
			
b	810本	c	4本
 Ø5*10mm		 Ø8*65mm	
d	1本	e	188枚
			
f	4個	j	8個
			
g	2本	z	32本
		 Ø5mm*15mm	

D2-2

1枚

Y2



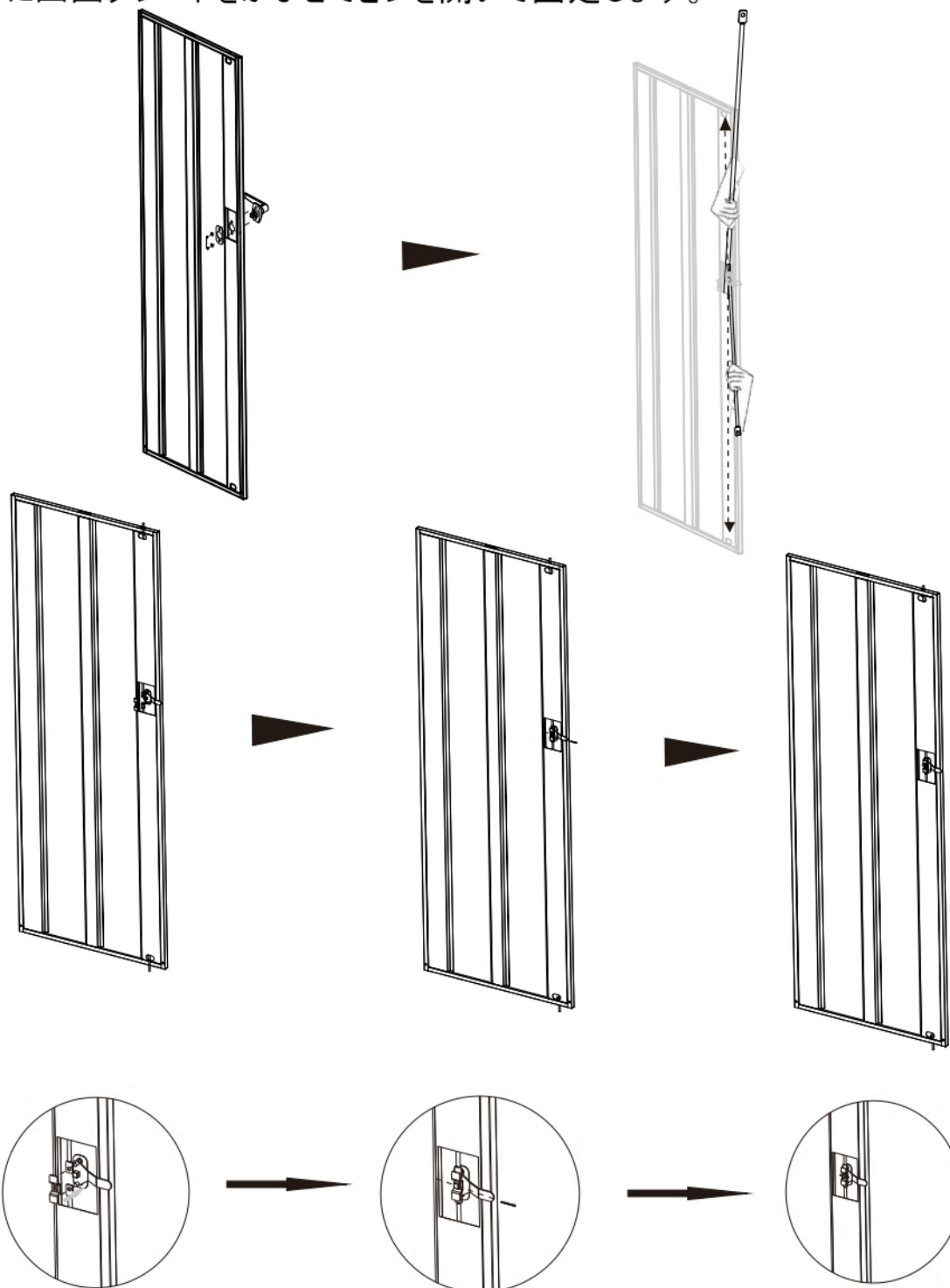
1セット

g



2本

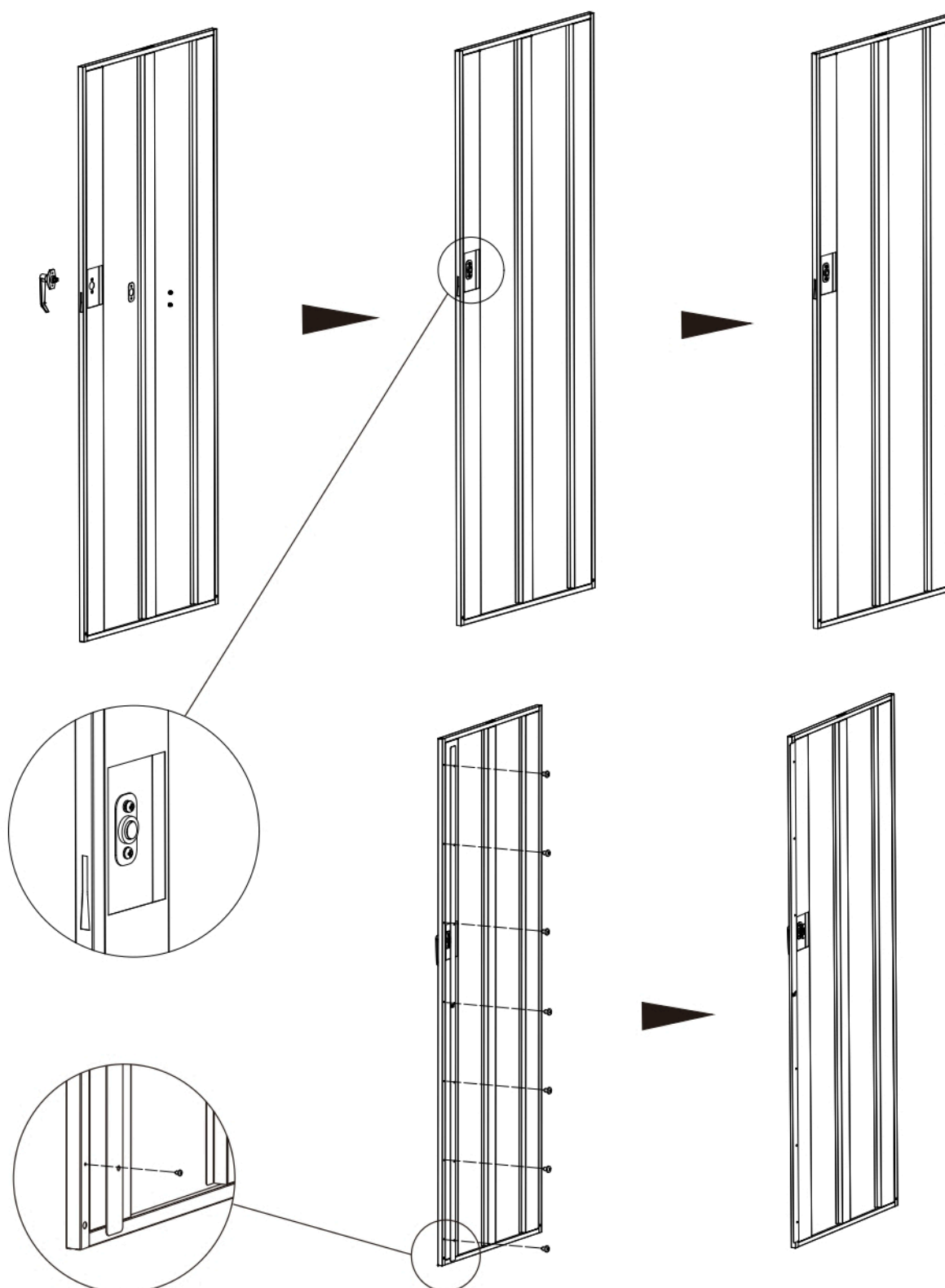
D2-2に Y2(取っ手)を平らなプレートで挟み込んで取り付けます。
gをY2の上下に入れ込みます。D2-2の上下の穴にgを通します。
T字のラッチをY2に差し込み、gの穴をそれぞれラッチの凸にはめ込みます。
Y2に凹凸プレートをかぶせてピンを開いて固定します。



D2-1	1枚	Y1		1セット	L1		1本	b		7本
------	----	----	---	------	----	---	----	---	---	----

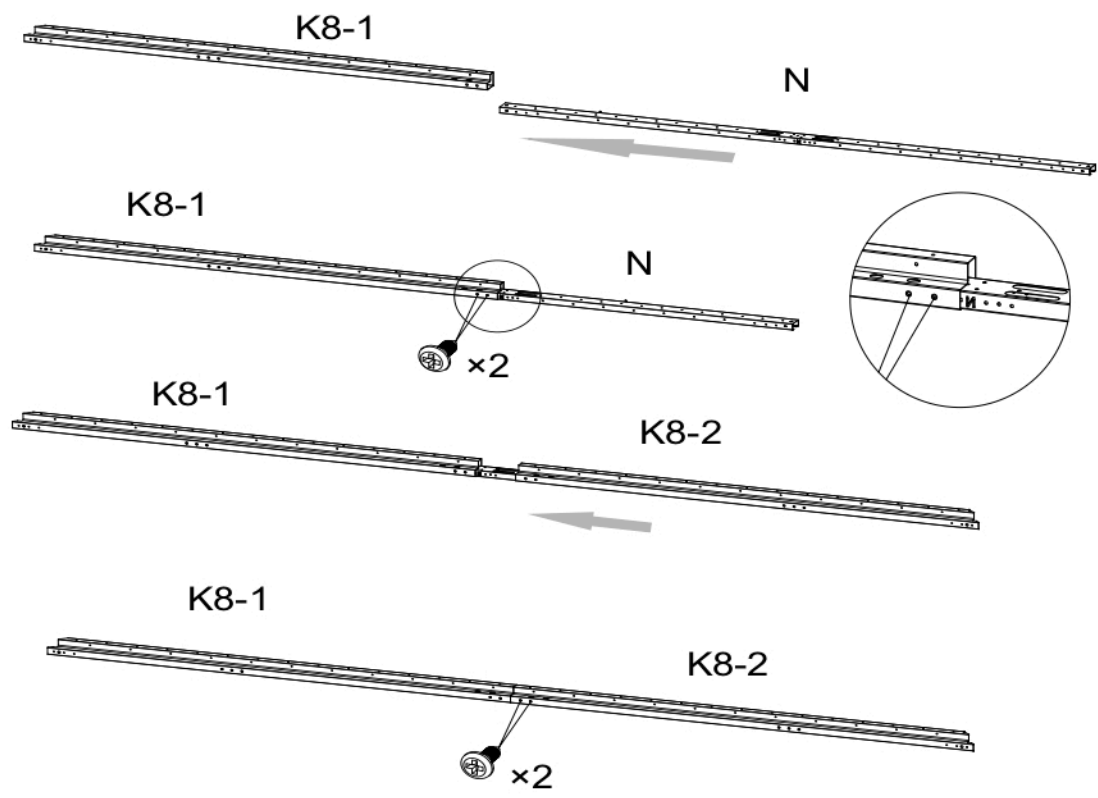
D2-1に Y1(取っ手)をプレートで挟み込んで取り付けます。

D2-1に L1を取り付けます。



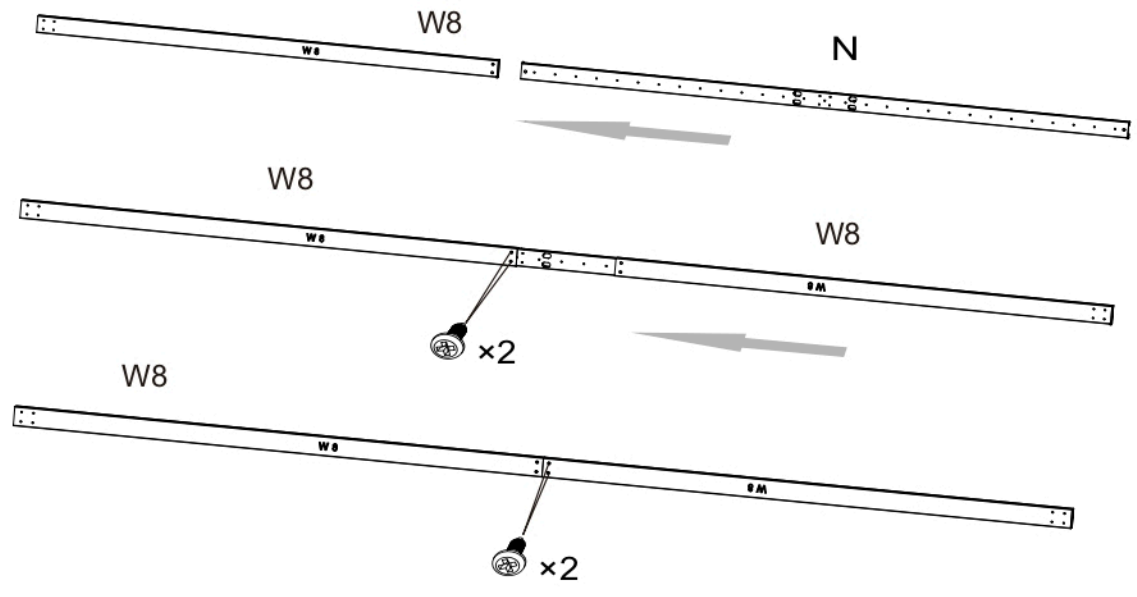
K8-1	8 本	K8-2	8 本
------	-----	------	-----

K8-1と K8-2 の間にNを入れて固定します。同じものを8本組みます。



b	32 本	 
W8	2 本	

W8の間にNを入れて固定します。

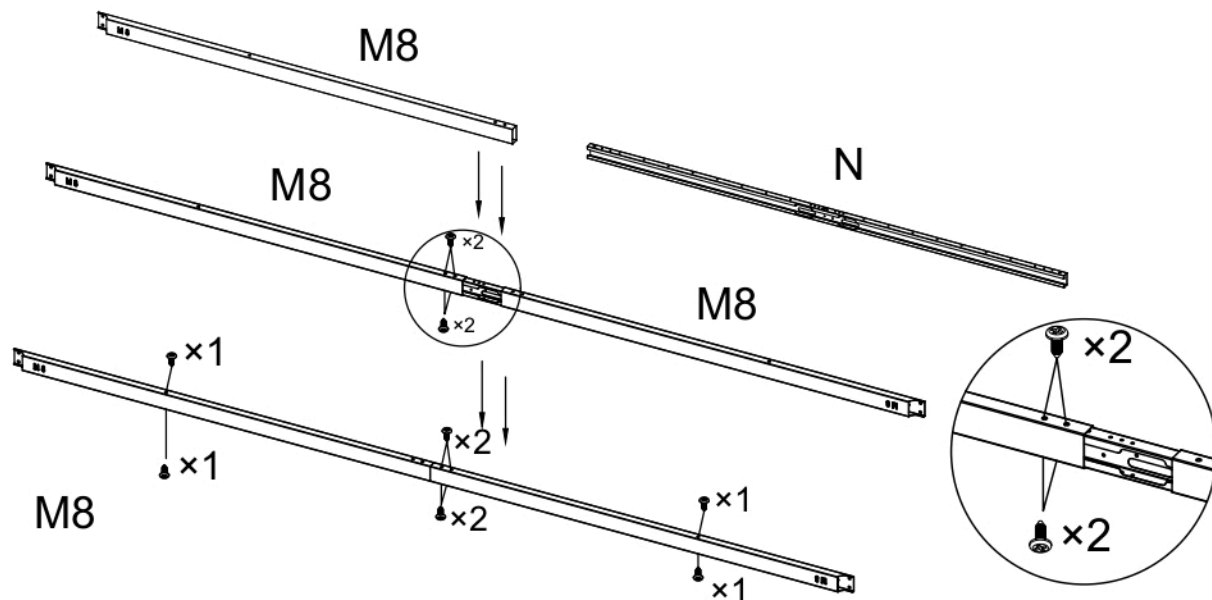


b	4 本	 
---	-----	---

M8

6 本

M8の間にNを入れて固定します。同じものを3本組みます。



b

36 本



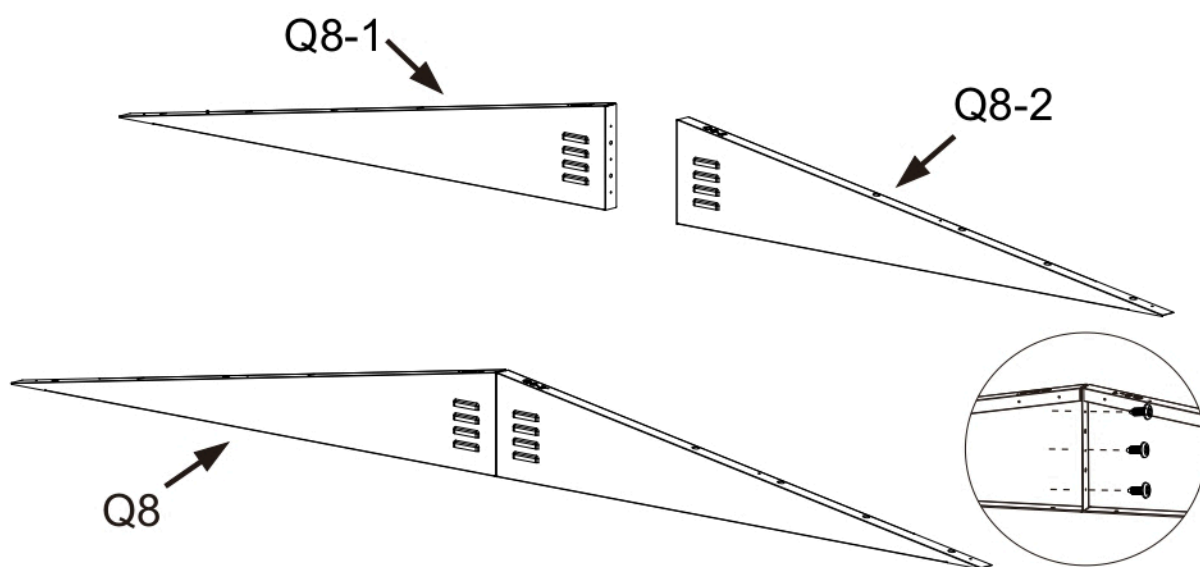
Q8-1

2 枚

Q8-2

2 枚

Q8-1と Q8-2をあわせて固定します。



b

6 本



V8

2組

N

1本

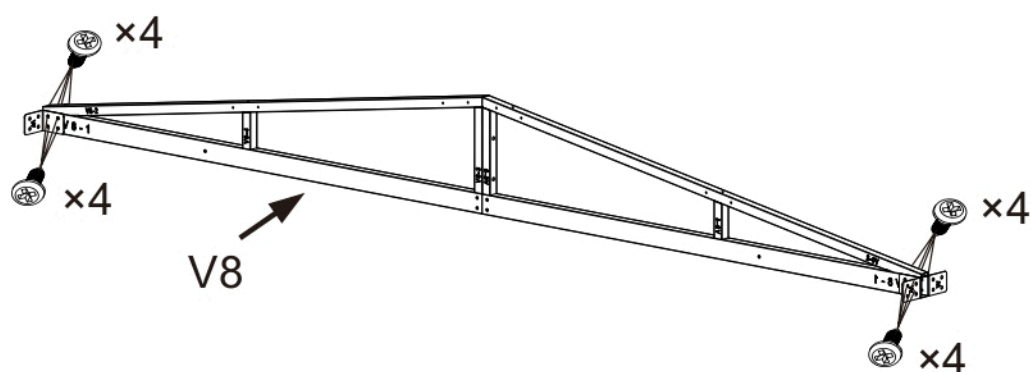
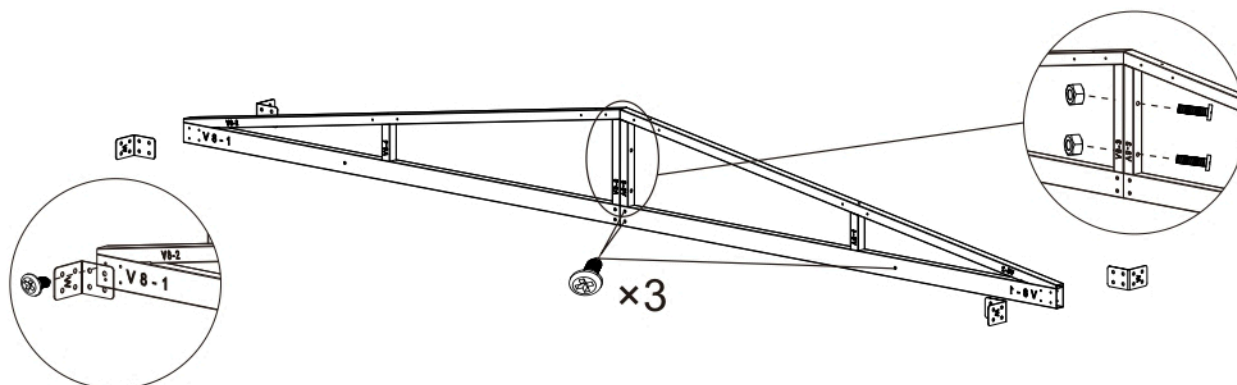
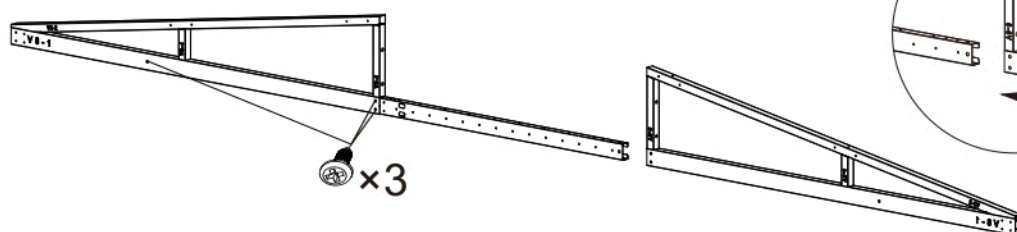
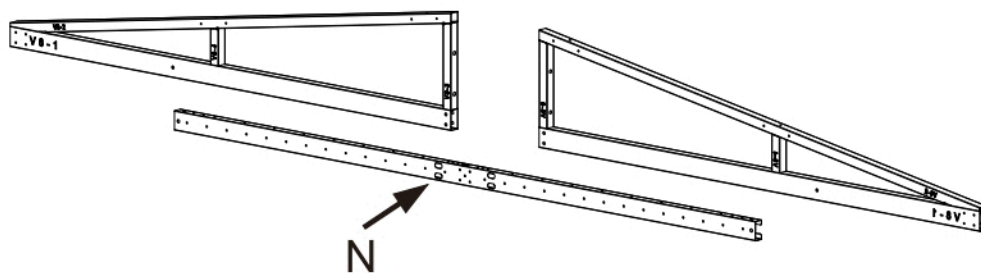
W

4個

V8の間にNを挟んで固定します。

V8の真ん中をqで固定します。

V8の端にWを取り付けます。



b

22本



q

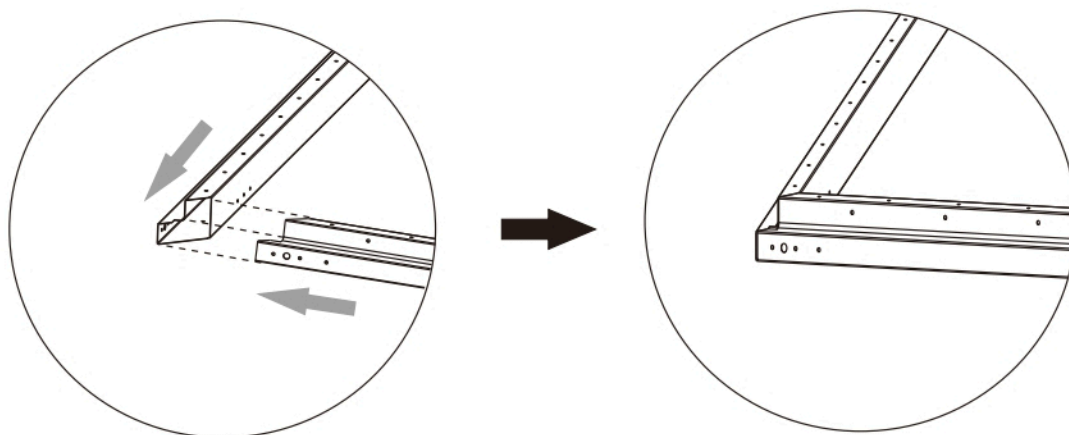
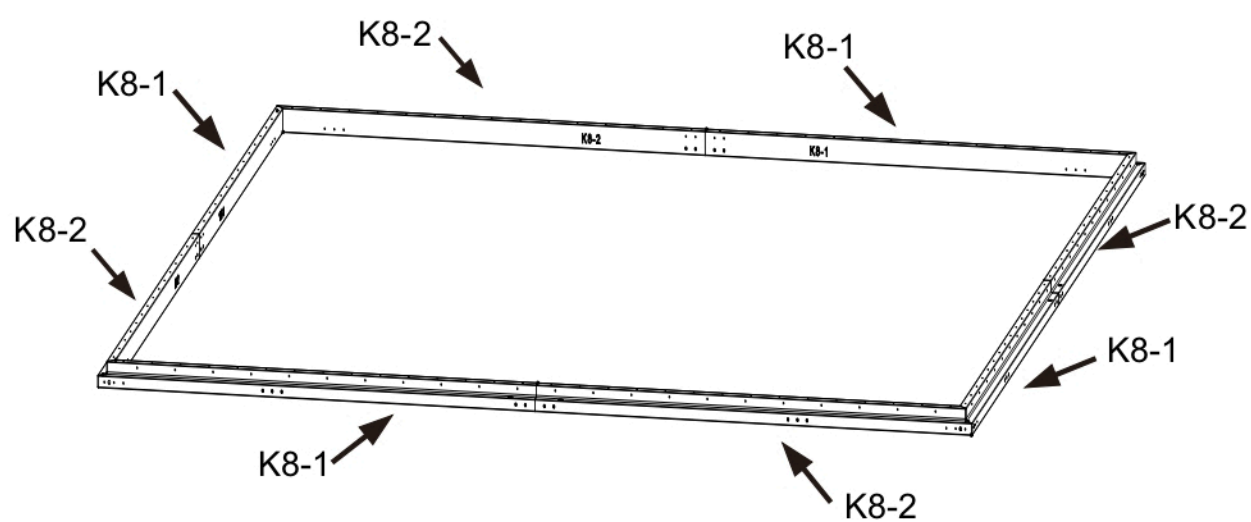


2セット

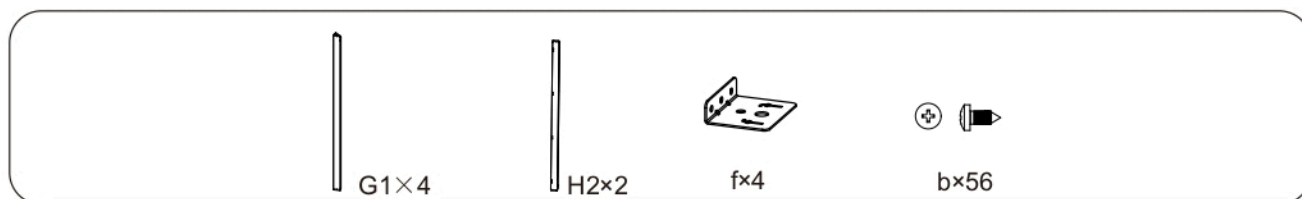
手順1



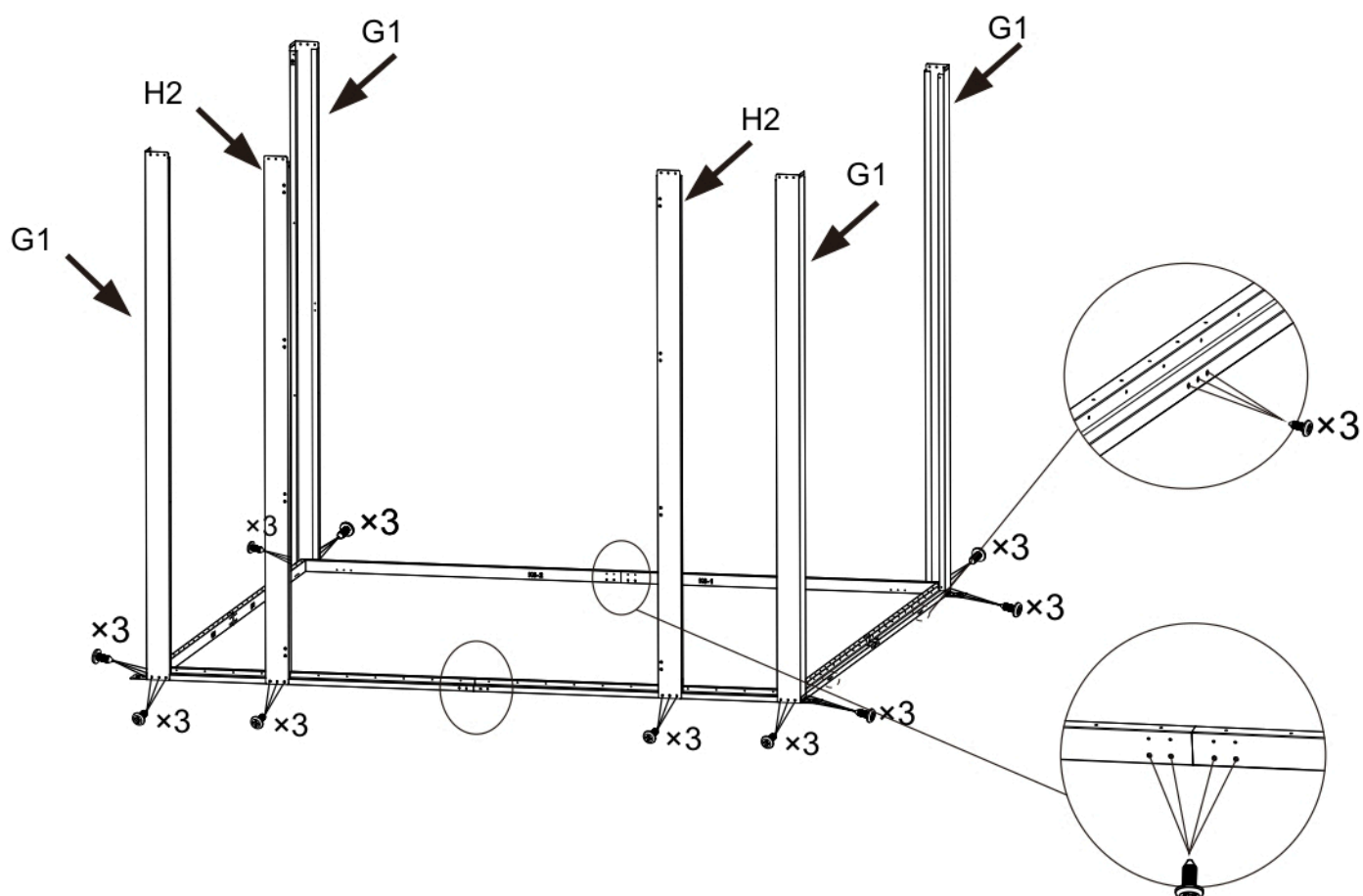
K-8 を四角になるように配置します。



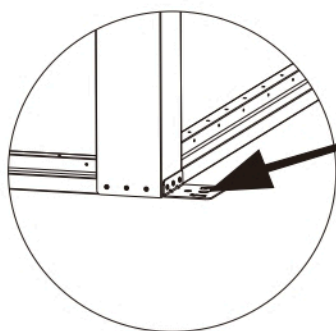
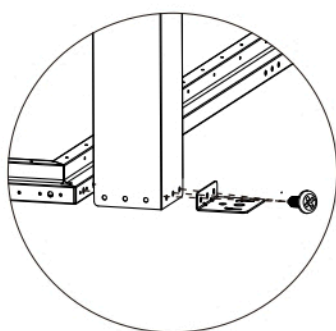
手順2



G1を四方に立ててK8の角にあわせて固定します。
H2を正面のK8に2本立てて固定します。



f(アンカープレート)を物置の外側に
取り付ける場合はこの手順で四方の
G1の外側に取り付けて固定します。



f(アンカープレート)を
物置の内側に取り付ける場合は
あとの手順で取り付けます。

手順3



M2×2



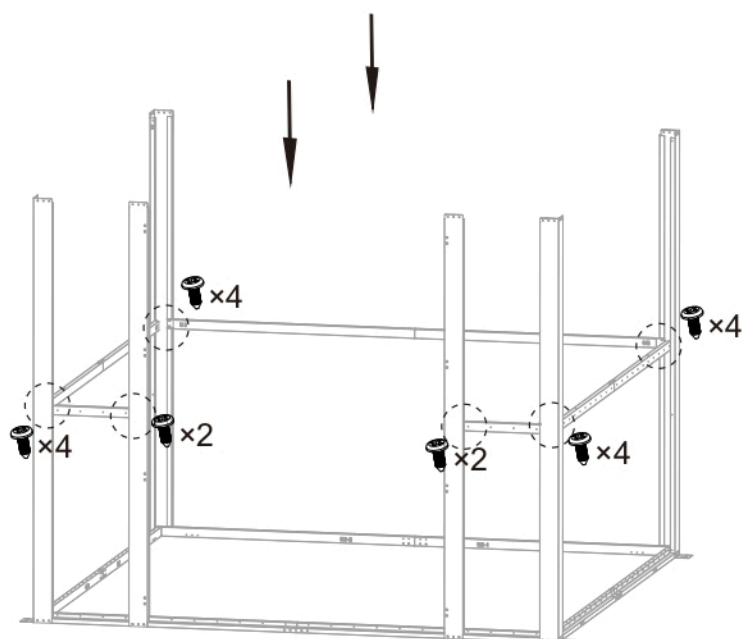
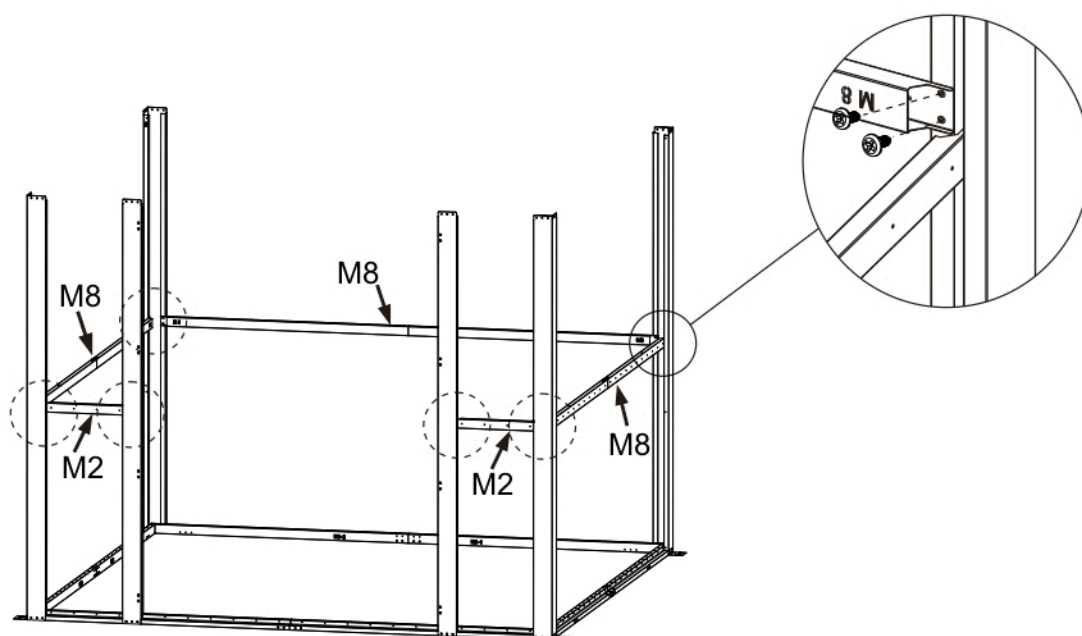
M8×3



b×20

正面のH2とG1の間にM2を挟んで固定します。

左右・後面のG1にM8を挟んで固定します。



手順4



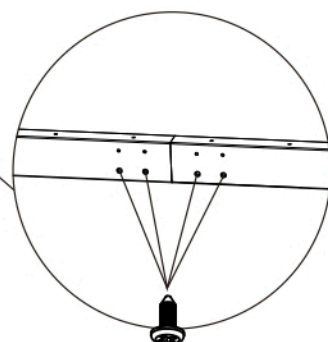
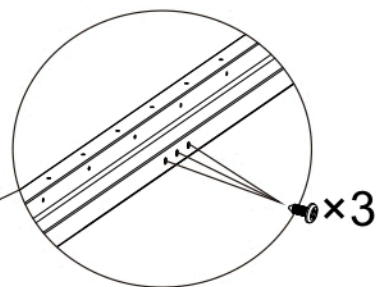
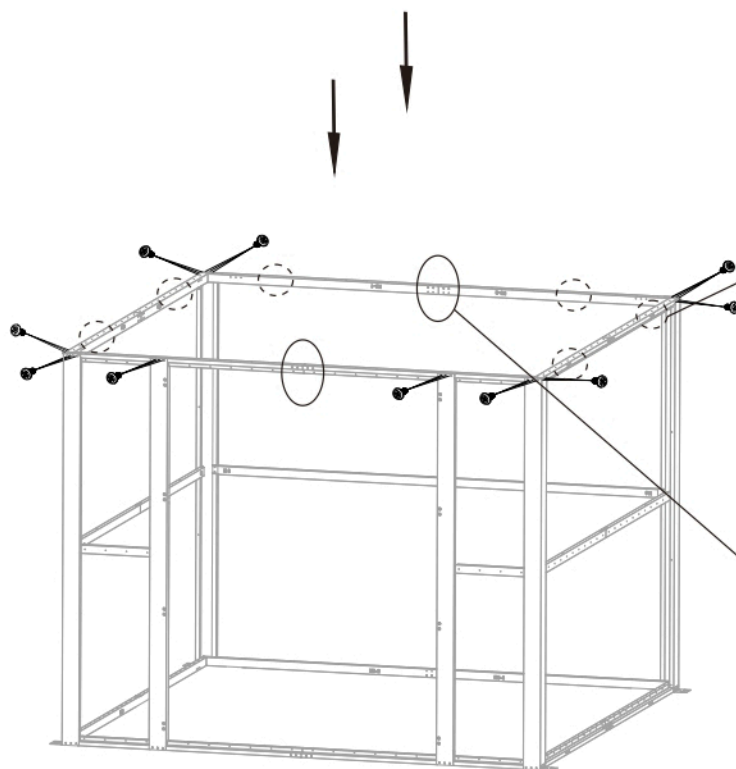
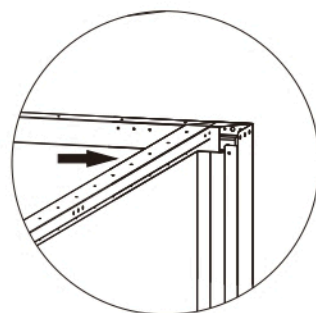
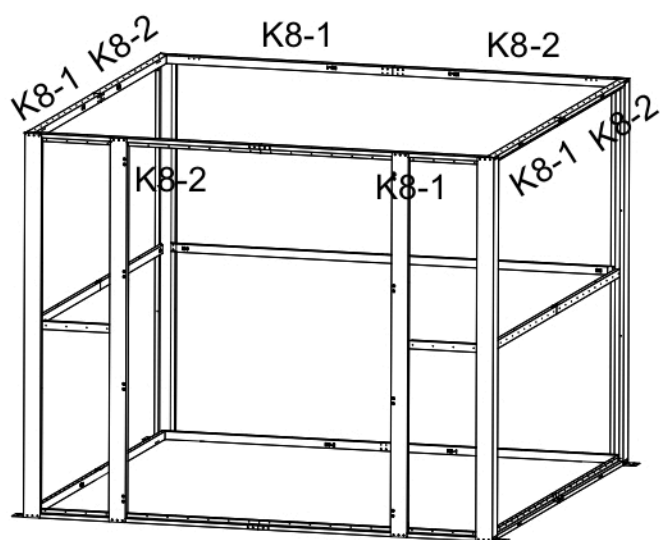
K8-2×4

K8-1×4



b×56

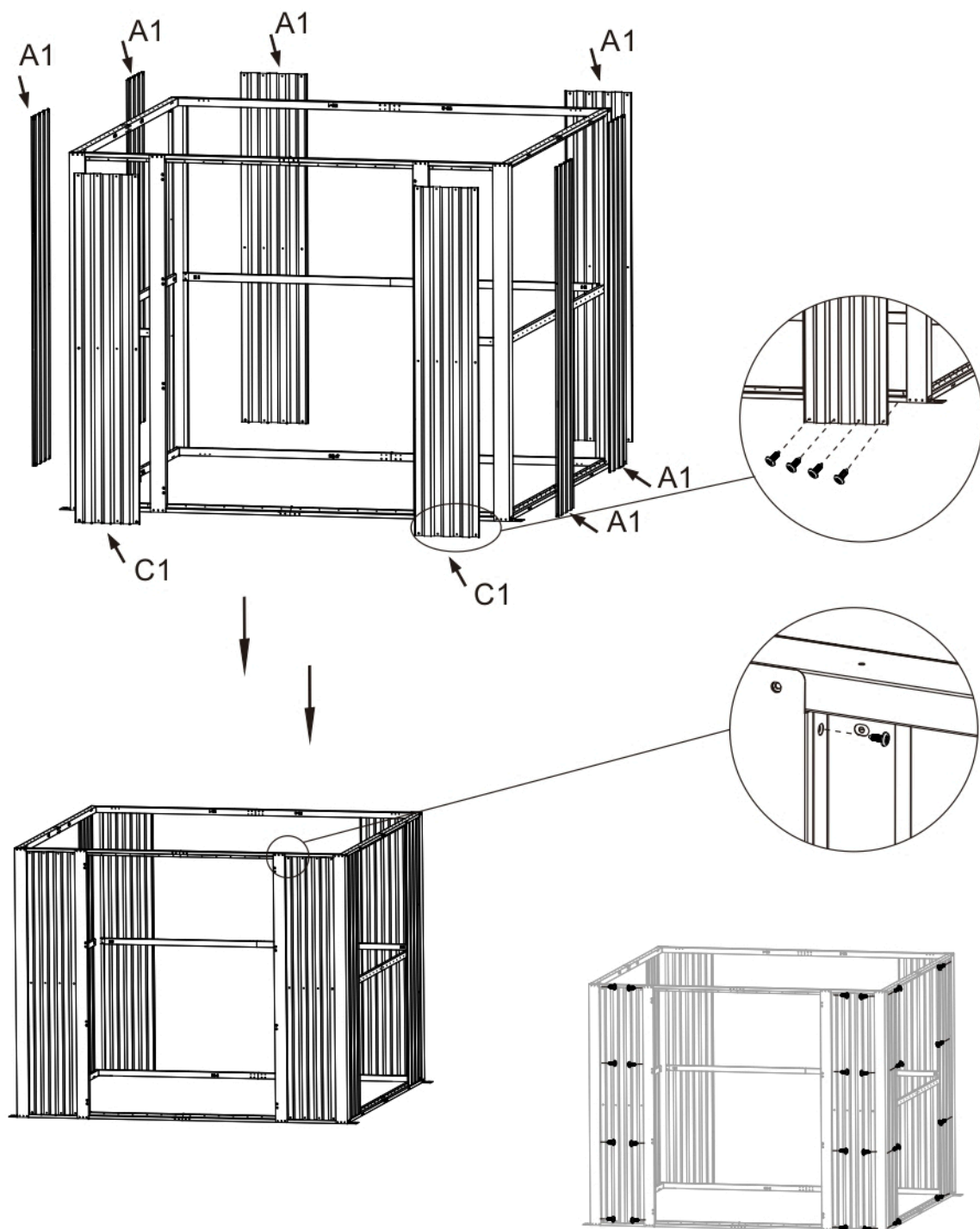
K8を四角になるように配置してH2とG1に固定します。



手順5



正面のH2とG1の間にC1を取り付けて固定します。
左右・後面の角にA1を取り付けて固定します。
A1の内側は次の手順でパネルを重ねてから固定します。



手順6

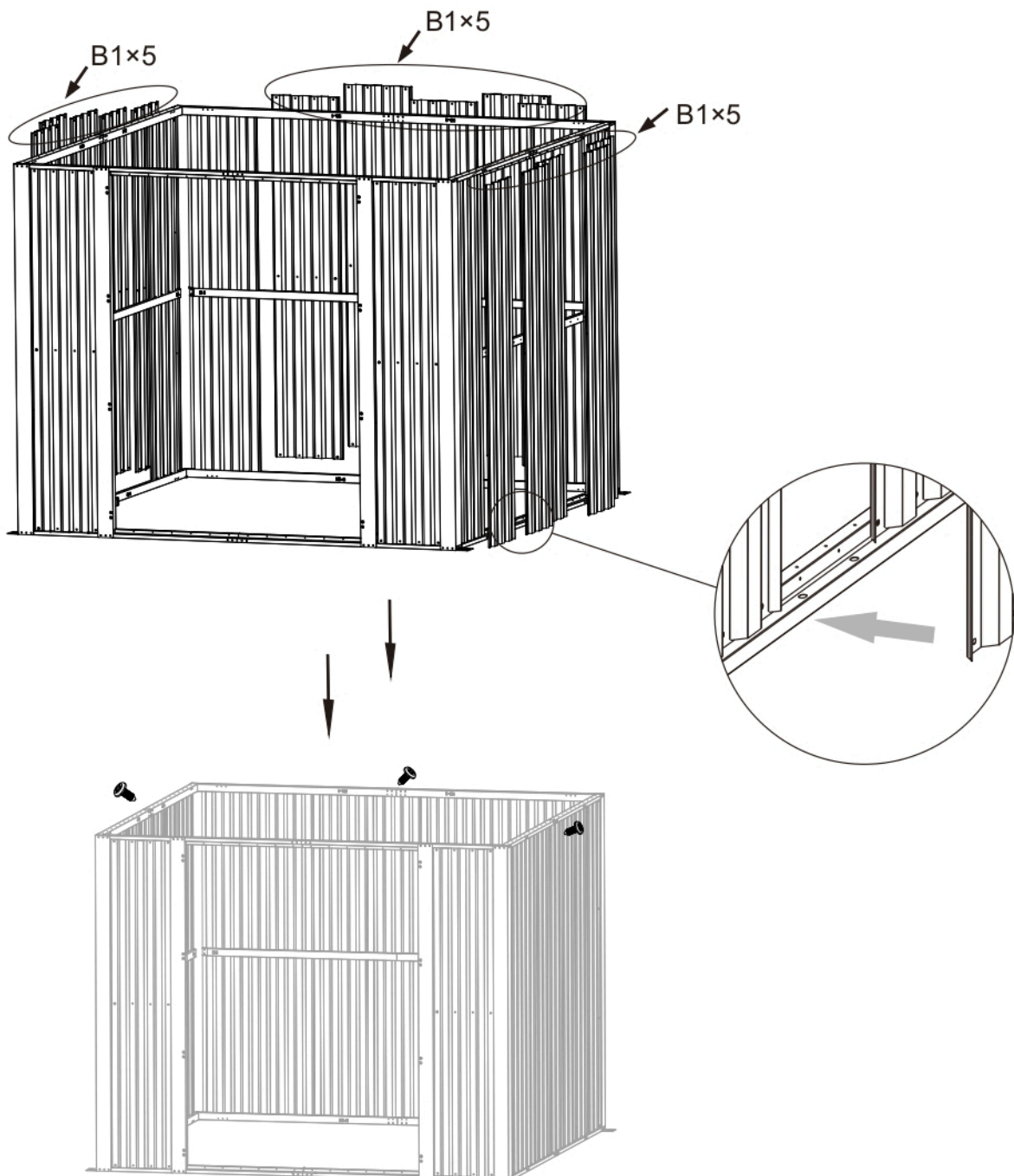


B1×15



b×144

左右・後面のA1にB1の端を重ねて取り付けて固定します。



手順7



Q8×2



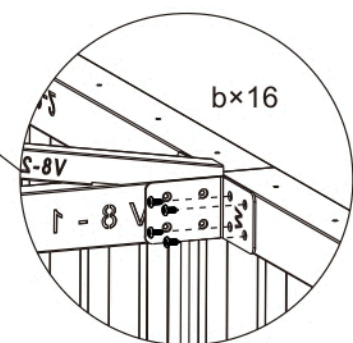
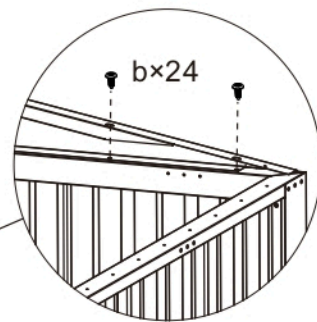
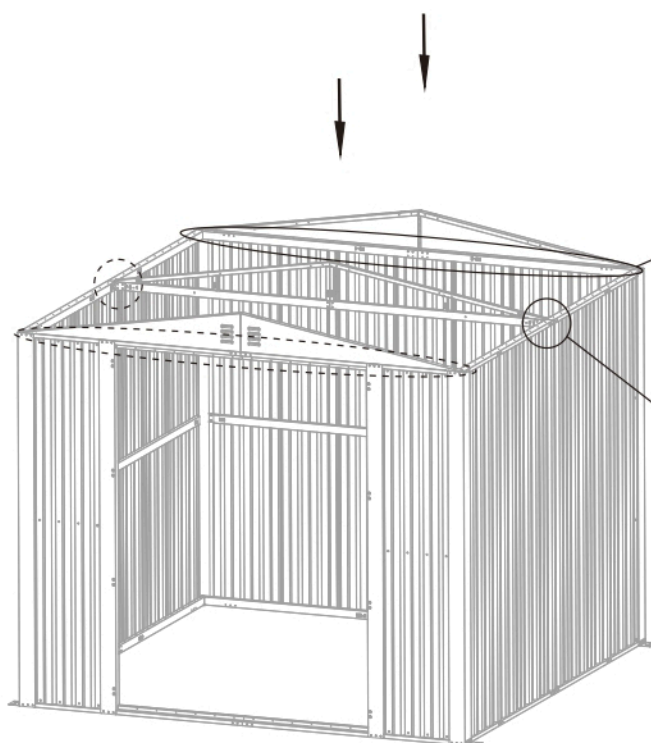
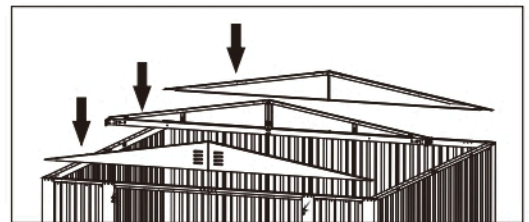
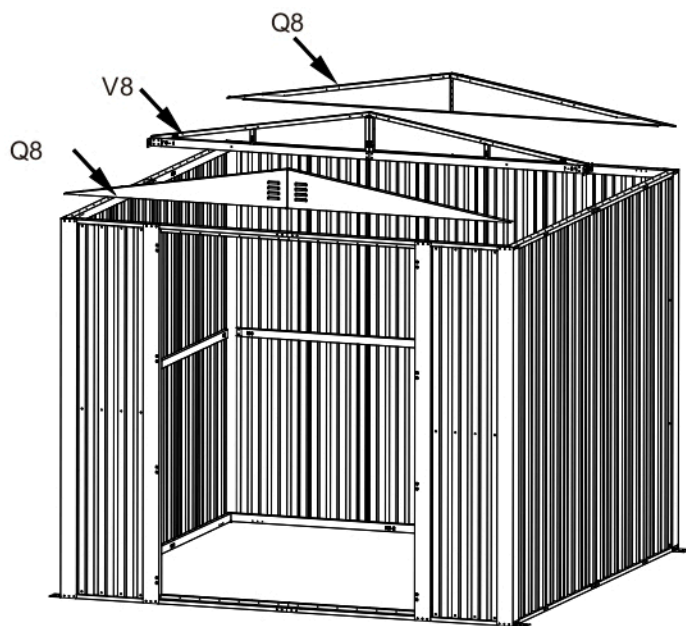
V8×1



b×40

Q8を前後のK8に固定します。

V8を左右のK8の真ん中に固定します。



手順8

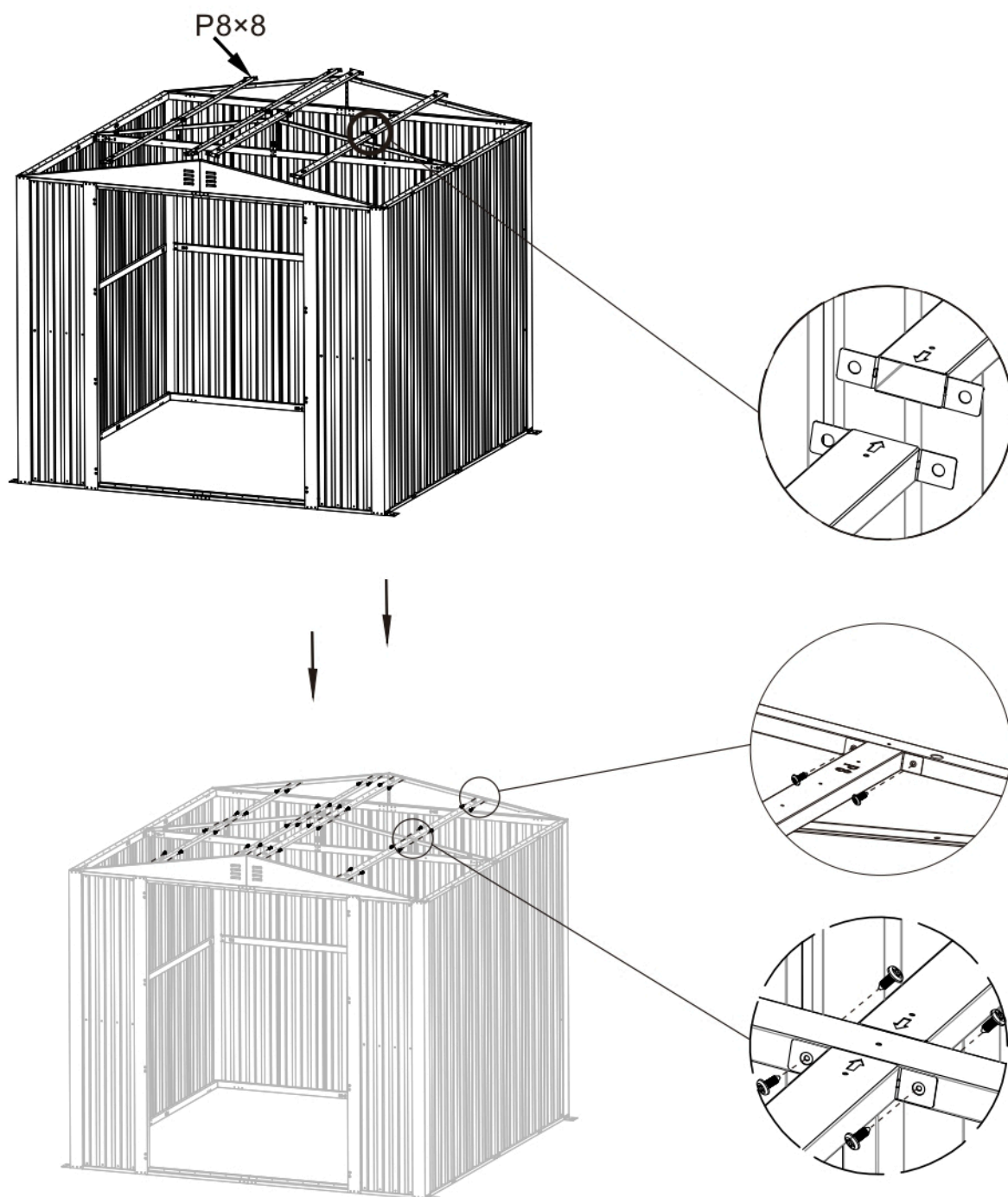


P8×8



b×32

前後のQ8の穴とV8の穴にあわせてP8を8本固定します。



手順9



S-F8x4

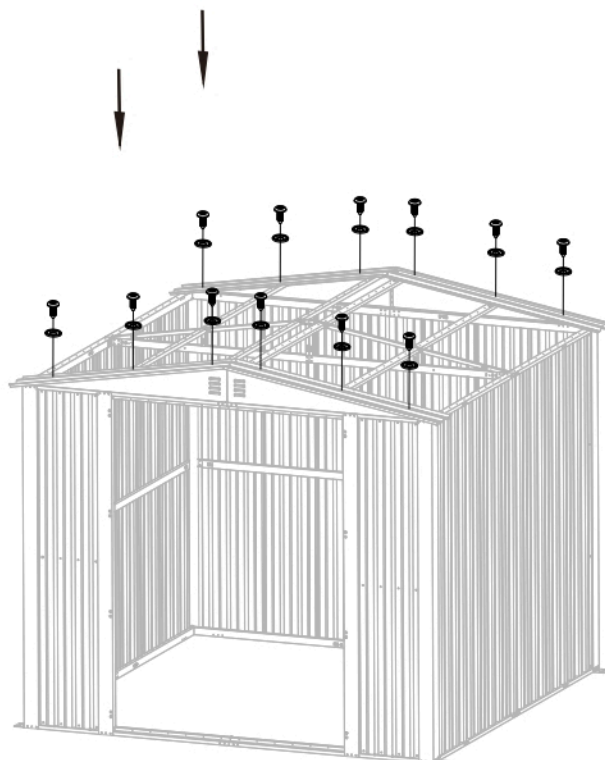
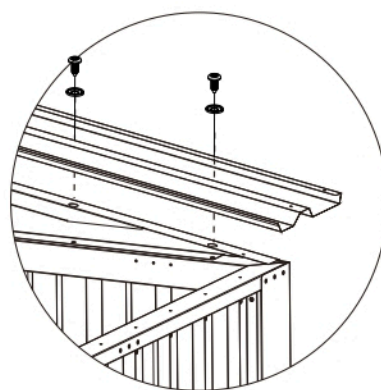
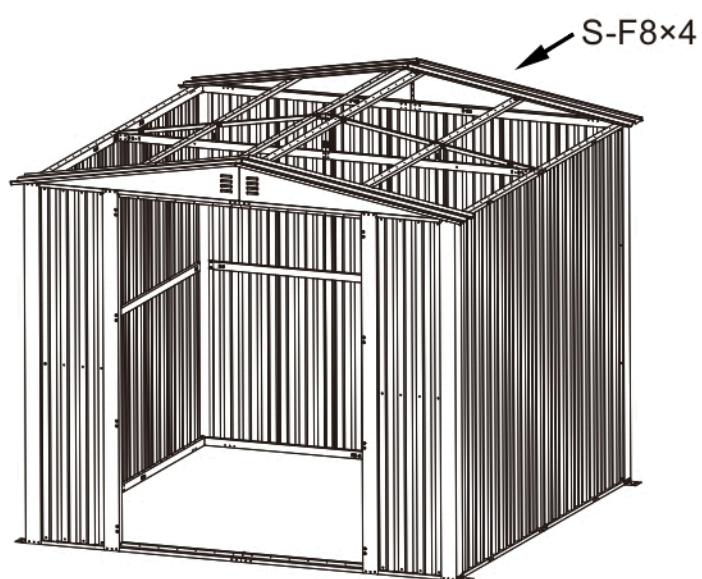


b×12



e×12

前後のQ8の穴にあわせて S-F8 を4枚固定します。



手順10



S-E8×14

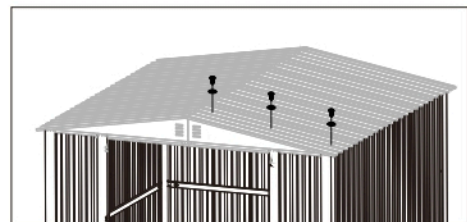
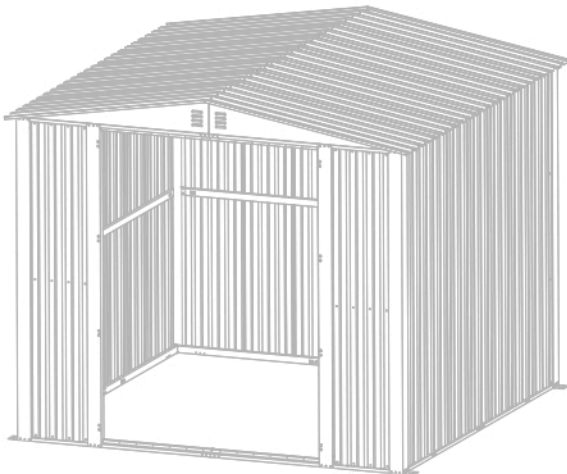
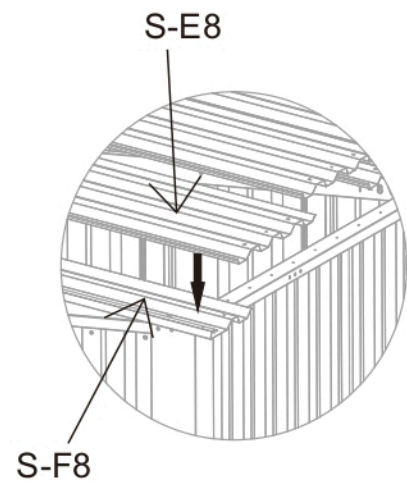
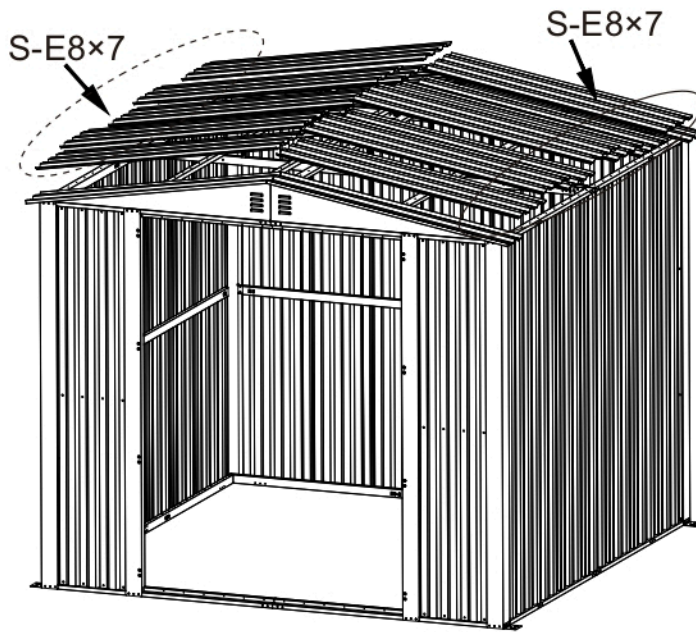


b×132

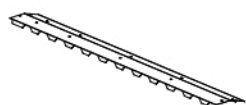


e×132

S-F8の間に S-E8 の端を重ねて配置して固定します。



手順11



X8*8*2



a8*2



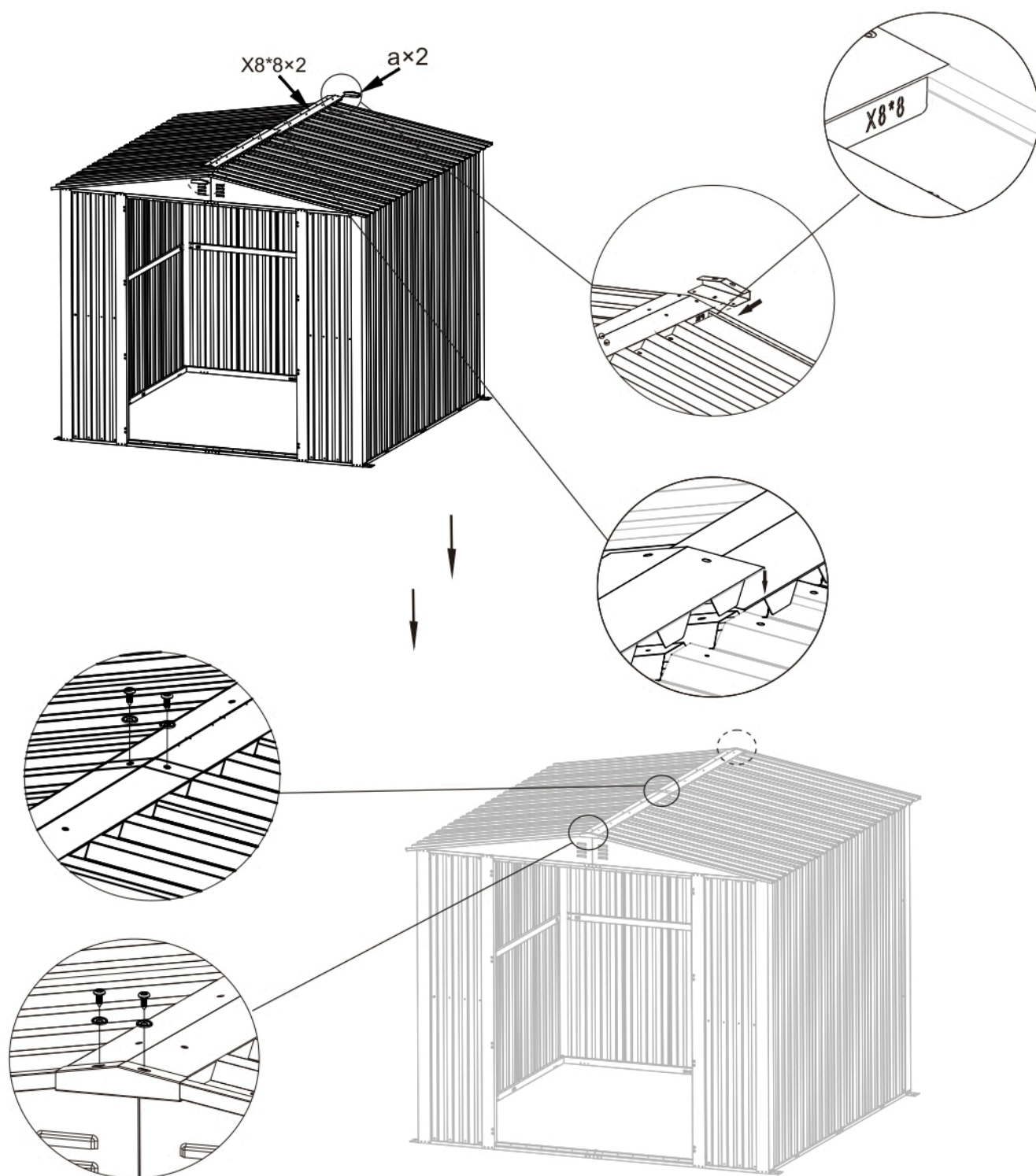
b*22



e*22

屋根にX8を配置します。穴をあわせて中心を重ねて固定します。

X8の端に a8をかぶせて固定します。



手順12



U8×4

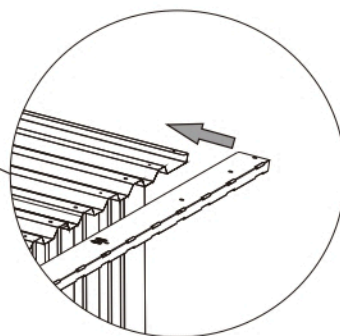
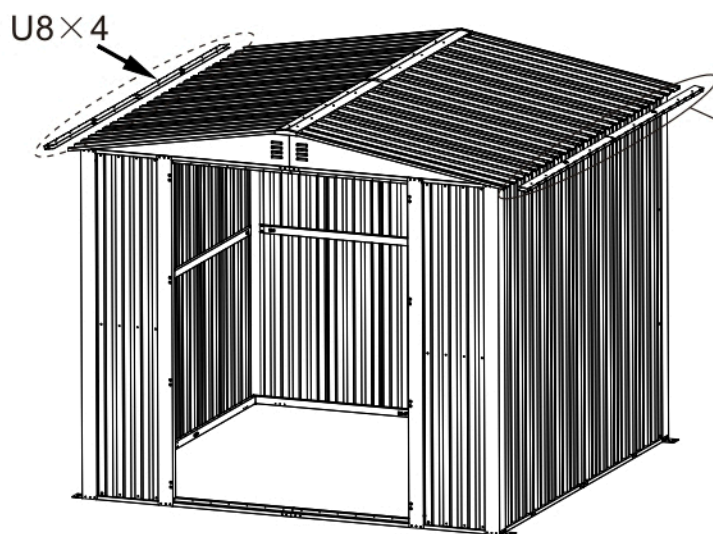


b×22

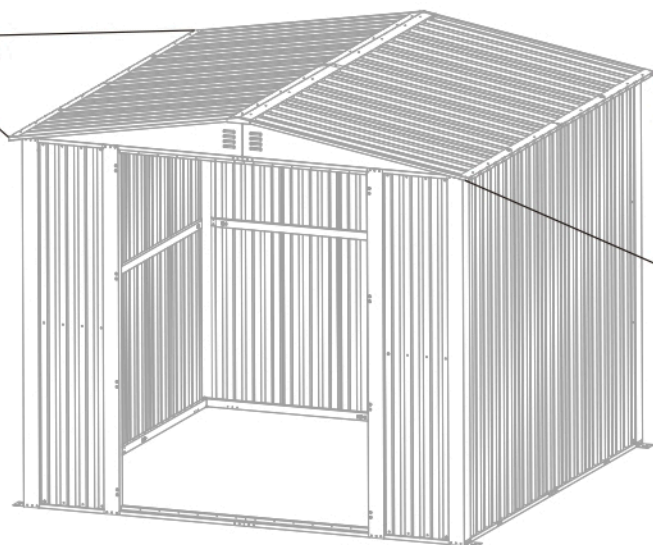


e×22

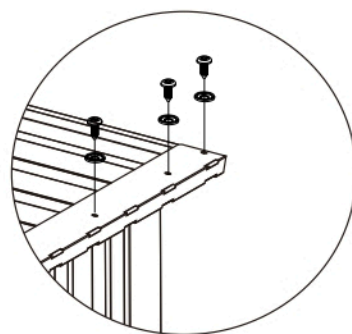
屋根の両端にU8を取り付けて固定します。



b×22
e×22



b×22
e×22



手順13(アンカープレートを物置の内側に取り付ける場合の手順)

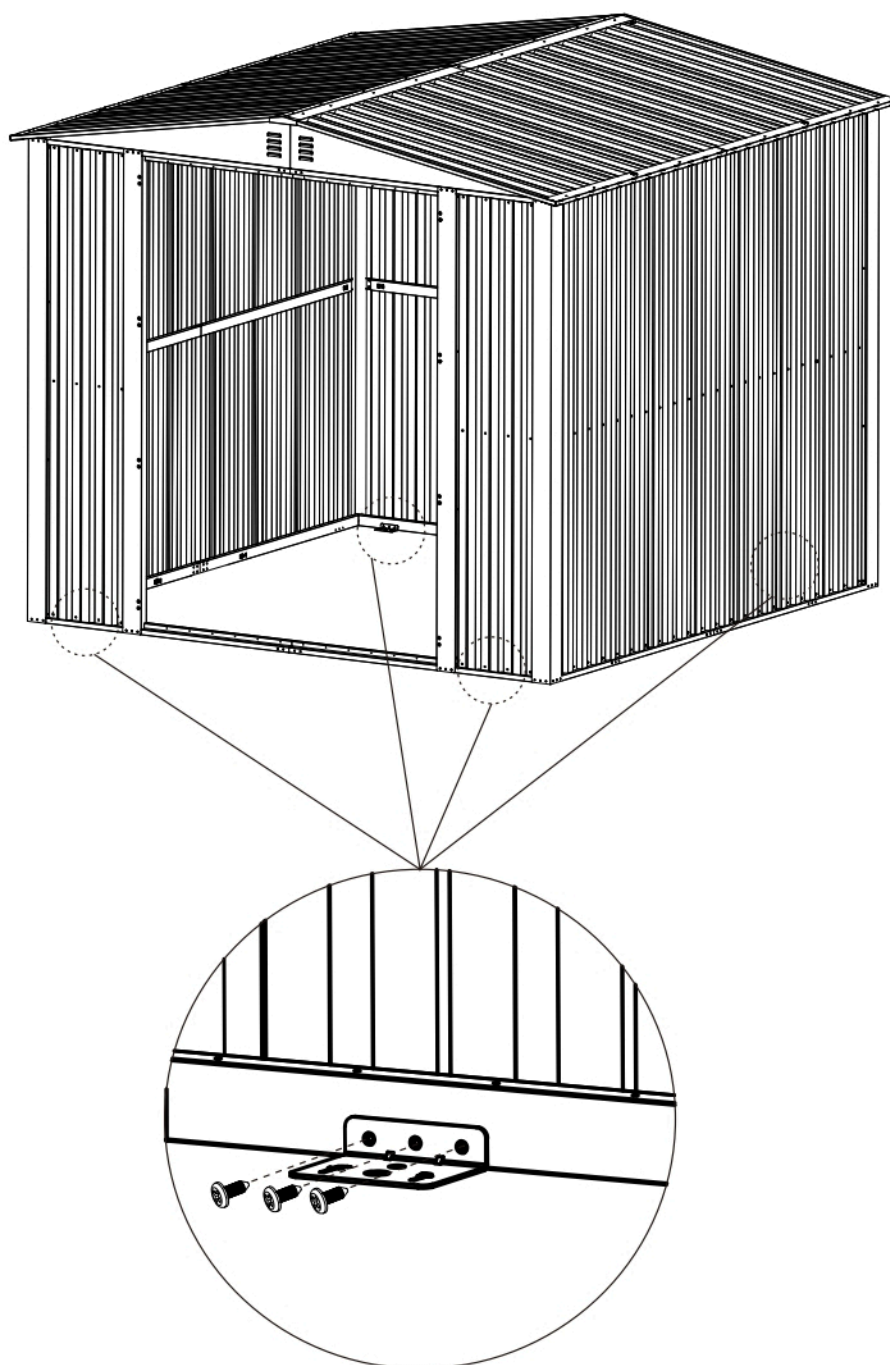


f×4



b×12

K8の内側の穴にfを取り付けて固定します。

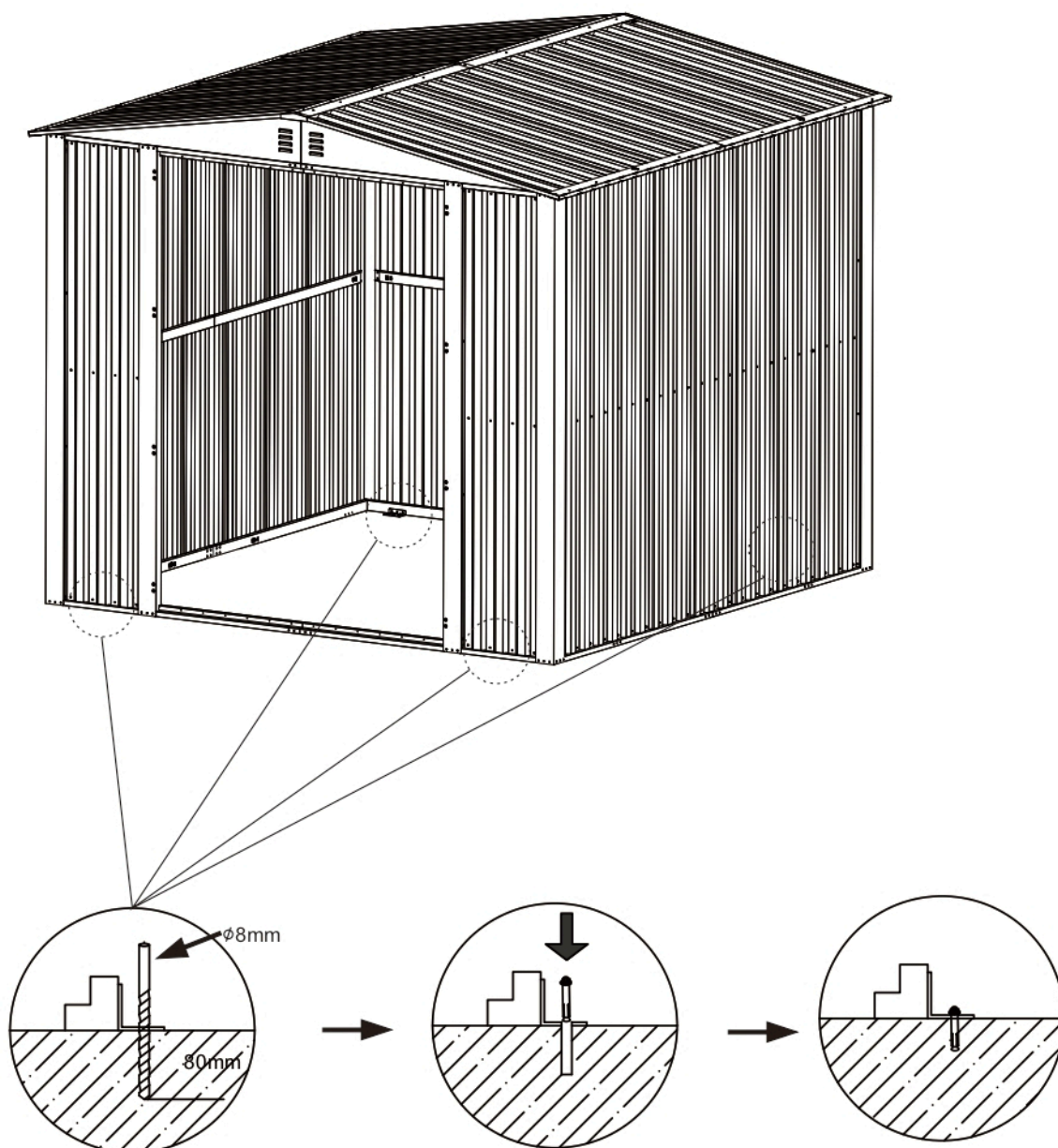


手順14



c×4

f(アンカープレート)の接地面の穴にあわせてアンカーボルトを入れる穴を開けます。
8mmのドリルで80mmの深さの穴を開けます。
c(アンカーボルト)を取り付けて固定します。



手順15(構造を補強する場合の手順)



W8×1



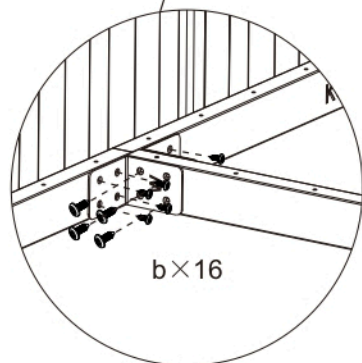
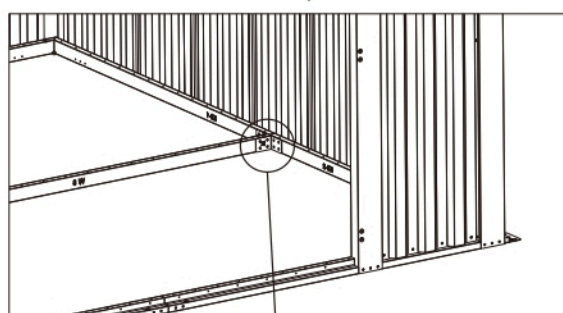
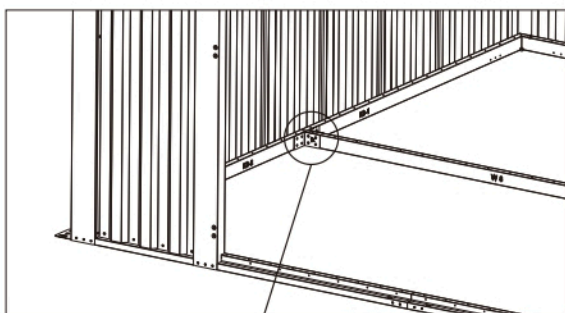
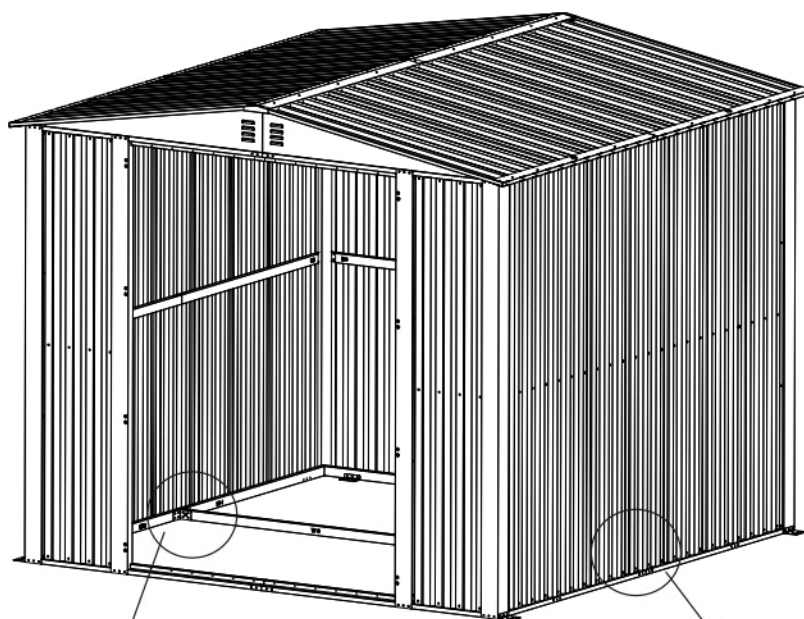
W×4



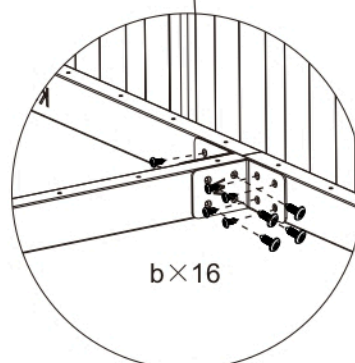
b×32

接地面のK8の真ん中にW8を配置してWで挟んで固定します。

※W8は取り付けなくても使用には問題ありません。

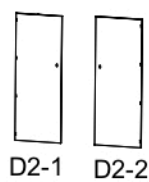


b×16



b×16

手順16



j×8



z×32

D2-1とD2-2にそれぞれ j(蝶番)を取り付けます。
H2に蝶番を固定して完成です。

